

○平成30年1月29日 交流促進特別委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて審査を行っております。

交流促進特別委員会では、今年度のテーマを「県産品の振興による地域活性化について」及び「アートを通じた地域活性化について」と定めており、今回2カ所の現地視察を行いました。

まず、小豆島町にある株式会社森國酒造を訪問して、「森國ベーカリー」において、同社の歴史、日本酒や酒米の米粉を使ったパンの販売等を通じた地域活性化のための取り組み等について説明を受け、質疑を行った後、手作業かつ島で育てた酒米にこだわって作られる森國酒造のお酒だけでなく、小豆島の民芸品等を扱う「フォレスト酒蔵 森國ギャラリー」等を視察しました。



次に、土庄町役場を訪問し、土庄町議会委員会室において、瀬戸内国際芸術祭における土庄町の取り組みの経緯や「アートノショーターミナル」の概要について説明を受け、瀬戸内国際芸術祭等アートを通じた地域活性化について、質疑を行った後、土庄港フェリーターミナルに移動し、「海と太陽のモード」等の展示作品を視察しました。

